

ほぼ組み込みが完了しましたので、組み込みレポート致します。

車種は PZ ターボ標準ルーフです。

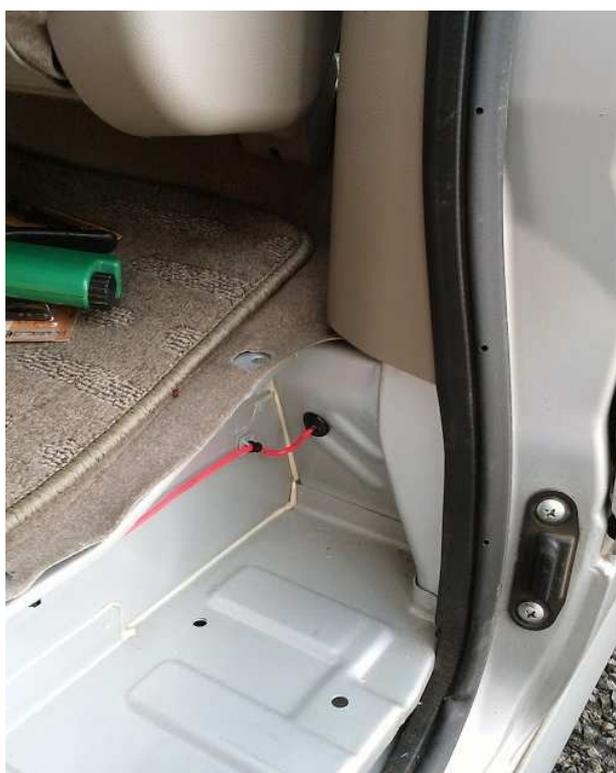
これから車載する方の、ケーブルの引出方等、参考になればと思います。



充電用ケーブルは、エンジンルームヒューズボックス内4WDの空スロットからスロブローヒューズに1.25Sq半田付で取り出し。



ヒューズボックスに3.6φの穴をあけて引出し。



運転席側リアドアステップカバーを取外し、11φの穴を開けてゴムブッシュにてエンジンルームから車内に引き込み。



バッテリーは 60B19L2 個並べて搭載。
ケーブル引出は、22φの穴を開けて樹脂製のブッシュにて引出し。



配電盤はバッテリー側の床下収納に収めました。



350W インバータは、TC10B の発熱を考慮してバッテリー直結、インバータのコントロール信号を TC10 の出力側から取る事で出力遮断時、インバータ OFF となります。インバータ SK350 のアイドリング電流は 700mA 程度です。ロスが多いですが、電気毛布、ミニ炊飯器使用の為やむなく。

電気毛布ですが、40W の物で約 4A、ミニ炊飯器 210W (コイズミライスクッカーミニ) 使用時約 20A 流れます。エコと逆行しますが、さすがに秋～冬にかけての車中泊は体に厳しいです。



サブバッテリーモニターは、サイドキャビネットに埋め込み。
スイッチ類ですが、左から、いつでも PW
インバータ SW、モニタ表示 SW です。



表示&リモート部はインパネメータ横に埋め込み。
ELのバックライトはACCより。
ボタンのバックライトはイルミから取り出し。
文字が小さいので見辛いかと思いましたが、特に支障ありませんでした。



ボタン照明用 LED 打ち込み、スイッチはインパネ面より距離を稼ぐため、足を折り曲げて裏から取付、ボタンはオフセットして付けてあります。左斜め下の黒い物がリセットスイッチ。
スイッチのボタンですが、ダイソーで売っているクリップ電卓から外して使いました。ボタンピッチが 9mmなので、お手持ちの表示ボックスに取付可能かと・・・

表示&リモート部ですが、5mのやわらかRANケーブルをインパネピラーからルーフを通し、リアピラーより降ろし配電盤に接続していますが、1週間のテスト期間中、フェライトコアのみでV2.14 使用時通信エラー等一切ありませんでした。現在V3.02でもエラー等は皆無です。

最後に少し車の紹介をさせて下さい。

スペース等の関係で、セカンドシートの背もたれ部分もベッドとして活用しております。

シートを畳んだ時、平行になるようにしてあります。

標準ルーフでも背の低い自分なら、オーバーヘッドコンソールを作っても十分な？スペースが確保できます。



ちょっと生活感でていますが・・・ご容赦ください。